月刊RiESiNFONiA

2018
/PRING
LIMITED EDITION

YOU Meet/
the RiEMUJiC

アーティスト
村川梨衣の
2stアルバム
「RiESiNFONiA」
を徹底解剖！

2018.2.28
RELEAsE

インスピレーションを大事にして決めたという2nd アルバムのタイトルは「RiESiNFONiA」。
そのタイトル通り、歌はもちろんオケサウンドに関しても大いにこだわりを感じる作品である。
前作に引き続きストリングスやラッパにもちろん関与。
そして、ゴリゴリのバンドサウンドから打ち込み系のアレンジまで、幅広いサウンドアプローチが特徴的な、
いろいろな世界に連れて行ってくれる、そんなアルバムについて、たっぷりと語ってもらった。

――2nd アルバムが完成されますが、1st アルバム「RiEMUSIC」から、次はこうしようと考えたことはありましたか？
やっぱり音楽って形がないじゃない。人の頭の中にしか存在がないものだから、それをどう伝えるのかということで、1st アルバムのときはなかなか方向性が固まらなくて、そこでCDイメージ映像で表現することの楽しさを知ったのがこの2枚目。自分の思い描く音楽像を極力伝えるようにというのが、今回は何より大事だったと思います。そこが伝わるかどうかで、聴いてくださる方々の受け取り方も変わってくるので、一つ一つ丁寧に作っていきました。
――どう作って伝えていきましたか？
前作加盟店になった方々が今作でもいらっしゃって、共通の印象に残るかたちで、ほとんどがもしくはメンバーを起用しました。
――単純に一度一緒に作っているから、お互いの理解度合いが増していらっしゃる感じ？
そうですね。私も頼張って試行錯誤して伝えられるようにがむしゃらだったけど、みなさん自身も一緒に作ってきたという認識感、共有した時間の密度がめっちゃ濃かったと思います。だからこそ、今回のRiESiNFONiAへの思いというのは、今までに言えない強さがあったと思います。

――今回は、こういう曲が欲しいと発注してやっていったのですか？
前に言う前提の「リスとしょんぼーディション」はあまりなかったです。ほとんどがもしくはメンバーさんの思いに応えてやっていただいたという感じでしたね。
――1st アルバムとともにバラエティに富んだ作品でした。
今回も特にコンセプトとかはなかったんです。こういうアルバムを作りたいというよりかもなかったので、自然とこうなった感じです。

――リスとしんからこまかいなものは話さないでいるとおもいました。
イェーイ（特別）、ぐらいなんですかね。実はそこみきさまざまに感謝していらっしゃいますぜ（笑）。
――いろんな世界に行けるなぁ、ってところで、ここはツアーとかでも、曲順も変化しそう？
今回の曲順も私が決めさせていただいたんですけど、悩みましたね。いろんな可能性があって、ベストな並びがいくつかあると思ったんです。そういう意味ではひとつひとつの曲の世界観がはっきりしているので、だからこそその曲の並びが面白いでしょうし、全体の一言二言で言う曲の世界観がガラッと変わるとも、全然ちがうなぁ、と思いました。
――よくぞ（笑）！いたでしょこんにちは！（笑）。これまでこんなに曲順が変わるアルバムってなかったですよね？
――最初の曲名から（笑）。「Episode」は1曲目ですよね？
これは1曲目ですね。ディレクターの方のセリフ部分から曲目のイメージで作られていました。
――新聞もライブもイメージがある曲へ設定です。
歌詞内容が聴衆者でいただいた部分があって、1人の（ぶぶぶ）というところなどが、ここには初の言葉があったんです。でも「これはおこはせかセリーフで、すごく好きだったんで使いました。ライブの中で観客者さんがマジで歌ってくれて、嬉しかったです。

初回限定盤 A

――ボーカルはオッケーでは何を変化ました。
この前回は、歌手さんから皆さん名を引っ張ってくださるなんのことを書いてくださっていらんです。もちろん私もみなさんからの応援のうえに現在進行形で成長していますが、他の人から見えてる私の印象のされかたって、見えることができないと思うんですよね。だからこそ、今回のアルバムは、みなさんがいてる私へ感謝の気持ちでの1枚でした。もちろん歌手さんがいてくださっているんですが、そういう気持ちが強くこもりましたかったです。
――歌詞がとてもなんでしょうか？
ロマンティックですよね！（笑）（笑顔）さんの世界観やロマンティックで最高なんですよね（笑）。
――【Re:Emotion】から、【Re:Emotion】へ。
この曲は初期期間が長かったです。最初に「リスとしょんぼーディション」で出会ったんですけど、そこからデモを前構変えていただいたりして今の形になりました。とは言っても最初からめちゃくちゃ完成度が高かったです。インストとか歌詞から前をさんざこだわりたくさんでたんでたの、ありがたかったです。
――【Night terror】は、メロウなバラードナンバーですね。
めちゃくちゃかっこいい曲ですよね！ライブでも盛り上がってくれると思いますし、もちろんオーケストラ部分と曲です（笑）
――【レクイエム -Requiem-】はライブでは何度も披露してきた、知る人ぞ知る人気曲がついに音源化です。意外と前からいる曲なんです。
歌詞が少し変わったりはしていますけどね（笑）。みなさん（ぶぶどころ）ここだけわかっていて、何て言っていいのかわからないってことがあったと思うし、もどかしい思いをしていたみなさんもいますけど、これでわかりますから！（笑）。ぶぶどころ、ぶぶどころ、ぶぶどころ、